

2025年6月11日

令和7年度 VOL. 11

《 自然に
見て触れて 》

自然の模様を写し取る 「森で拓本をつくろう」開催

国営アルプスあづみの公園【大町・松川地区】では、6月21日（土）・22日（日）に「森で拓本をつくろう」を開催します。当公園ボランティア「自然環境学習グループ」のサポーターと一緒に森の中を散策しながら、葉っぱや樹皮、切り株などを使って拓本をつくります。拓本づくりを通して、葉っぱや木に触れたり、じっくり見たりすることで、自然を感じることができます。



昨年のイベント開催状況（2024年6月22日撮影）

◆葉っぱや木の“模様”を写し取ってみよう！

森の中を散策しながら葉っぱや樹皮を使って、植物の模様を写し取る拓本づくり。素材となる植物の上に紙を乗せ、クレヨンなどを使って擦ることで、その凹凸を浮かび上がらせます。完成した拓本はラミネートしてお持ち帰り。葉っぱの葉脈や樹木の年輪を写した作品は、アート作品としてもお楽しみいただけます。

■開催日／6月21日（土）・22日（日）※小雨決行・荒天中止

■時間／①10:00～12:00 ②13:00～15:00

■会場／インフォメーションセンター（集合場所） ■申込／事前申込 ■定員／各回5組

■参加費／無料（別途入園料必要）



森の拓本イメージ

◆拓本ってなに？

拓本とは、「拓刷り」という手法で植物や石、金属器などに刻まれた文字や模様を紙に墨で写し取る^{くわくぽん}凸版技法の一つです。中国の漢時代に石に刻み込まれた文字を保存・複製するために開発され、日本では中国から鎌倉時代に伝わりました。江戸時代には、学術研究や趣味として盛んに利用されていたと言われています。

◆自然環境学習グループの取り組み

本イベントで参加者をアテンドするのは、公園ボランティア「自然環境学習グループ」のサポーター。園内の自然観察ガイドや、野鳥観察や水生昆虫観察などの体験プログラムを通じて、四季折々の自然の不思議や自然と接する楽しさ、面白さを伝える活動に取り組んでいます。



「自然環境学習グループ」の活動の様子

Information

6月14日(土)・15日(日) 食体験
木曾地域名物と菓子「朴葉巻きつり」開催！

お問い合わせ

アルプスあづみの公園管理センター 大町・松川地区 企画運営担当：足立・清水・尾澤
〒398-0004 長野県大町市常盤 7791-4 TEL:0261-21-1212 FAX:0261-21-1214
https://www.azumino-koen.jp/oomachi_matsukawa/ 公園公式SNSもご覧ください

X

Instagram

Facebook